

# HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会長 原 郁夫 幹事 柳川清紀 会報委員長 桐山晃忠



ROTARY:  
MAKING A  
DIFFERENCE

## ロータリー:変化をもたらす

2017年～2018年度国際ロータリー会長  
イアンH. S. ライズリー

第1573回例会 2017年11月16日(木)(晴)

**司会** 鈴木和夫副幹事

**点鐘** 原郁夫会長

**合唱** 「それこそロータリー」(東島礼美さん)

**ビジター紹介** 地区財団補助金委員長 岡野 正道様  
(葉山RC)

伊勢原平成RC 中村 眞英様

伊勢原RC 東 学様

**御結婚記念日** 淵脇さん(11/23)

**御誕生記念日(会員)** 山田さん(11/22)、  
諸星<sup>常</sup>さん(11/28)

**(奥様・ご主人)** 兒玉美紀子さん(11/20)  
大屋トキ江さん(11/28)  
仲野芳明さん(11/29)

### 会長の時間

○本日、11:00～指名委員会を開催しました。過日の例会  
で承認を得ましたので発表は総会の時に行います。

○会長・幹事会の報告 → 特段問題は無し

○IMについて → 名水RCからは山谷さんに委員とパ  
ネラーとしての発表をお願いします。

○周年行事として、名水RCが30周年・秦野中RCが40  
周年・伊勢原中央RCが40周年となっています。伊勢原  
中央RCの式典が3/3(土)の予定でしたが、3/4(日)に変  
更となりました。

○11/9(木)に古河東友好クラブについて、古河東RCから  
4名、名水RCから6名出席で打ち合わせを行いました。  
古河東さんも打ち合わせの結果を念頭に協議会を開い  
ていくということです。結果は出てないのですが、両者  
共に積極的ではないが前向きな方向で行くのではない  
かと思います。

<ガバナー事務所より>

- ①財団寄付に関するお願い
- ②「職業奉仕」実践例提供のお願い

締切: 12月13日(水)まで

③渡辺PGお別れの会ご案内

日時: 12月8日(金) 11時～13時

場所: よこすか平安閣

(プラザヨコスカ中央本社斎場)

ロータリーの仲間としては大変惜しい方を亡くしまし  
た。お気持ちのある方は是非出席をお願い致します。

会員数	34名
出席義務	33名
出席数	21名
出席率	61.76%
前々回 の修正	76.47%

メ ー ク ア ッ プ	<b>【事前】</b>
	瀬戸さん(11/7 秦野)
	<b>【事後】</b>
	今井さん(11/14 厚木) 木村さん(11/7 秦野)

本 日 の プ ロ グ ラ ム	11月16日
	○卓話
	財団委員会 岡野様

次 週 の プ ロ グ ラ ム	11月23日
	○休会(祝日)
	11月30日
	○卓話 山谷さん

## 幹事報告

### 【受付文書】

- ①2018年R I年次大会(トロント大会)参加旅行募集案内送付のご案内
- ②みのりの家より、講演会及びバザーのお知らせ  
バザー日時：11月26日(日) 13時～15時  
場所：秦野市文化会館
- ③米山記念奨学会より、ハイライトよねやま 212

### 【例会変更】

#### 《茅ヶ崎》

- 11月23日(木) →祝日休会
  - 12月21日(木) →家族親睦クリスマス会 17時点鐘  
於：コルティール茅ヶ崎  
ビジター費：8,000円
  - 12月28日(木) →休会
  - 2018年1月4日(木) →休会
- #### 《秦野中》
- 12月1日(金) →12月3日(日) ヤマユリの里づくり  
於：震生湖
  - 12月15日(金) →12月16日(土) クリスマス例会  
於：お台場
  - 12月29日(金) →年末休会
  - 2018年1月19日(金) →秦野3RC合同新年会  
点鐘：18時半

## スマイル報告

- 地区ロータリー財団補助金委員会 委員長 岡野正道さん(葉山RC)「本日は卓話の機会を頂きありがとうございます。ロータリー財団へのご支援・ご理解よろしくお願ひします。」
- 伊勢原平成RC 中村眞英さん「秦野名水の皆様お久しぶりです。本日は岡野委員長の卓話の勉強に参りました。宜しくお願ひ致します。」
- 伊勢原RC 東 学さん「秦野名水ロータリークラブの皆様さん、伊勢原ロータリークラブの東でございます。よろしくお願ひします。クラブは伊勢原ですが秦野に事業所がございます。」
- 原郁夫さん「地区財団補助金委員長岡野さん、本日はよろしくお願ひ致します。中村さん東さん名水へようこそ。」
- 柳川清紀さん「地区財団補助金委員長岡野様、本日は遠路ありがとうございます。よろしくお願ひします。」
- 鈴木和夫さん「地区財団補助金委員長岡野正道様、中村眞英様、本日は宜しくお願ひします。」
- 桐山晃忠さん「誕生日のお祝ひありがとうございます。」

た。年齢を考えず前進して行きたいと思ひます。」

「創業日のお祝ひありがとうございました。まだまだ続けて行こうと思ひます。(仕事に)」

- 関隆明さん「スマイルします。」
- 西村隆之さん「スマイルします。」
- 原恵美子さん「穏やかな秋の陽射しがとてもきれいですね。空を流れる白い雲・木々それぞれに色づいて素晴らしい自然を感じます。」
- 東島礼美さん「スマイルします。」
- 古谷スミ子さん「桜の紅葉が美しいですね。そうそうカルチャーパークのバラも美しいです。こんな良い日に財団補助金委員長岡野様に卓話をして頂ける幸せを感じております。」
- 前肇さん「スマイルします。」
- 諸星常平さん「誕生祝ひありがとうございます。65才になります。」
- 諸星利男さん「スマイルします。」
- 諸星道治さん「地区財団補助金委員長岡野様、伊勢原平成RC中村様、伊勢原RC幹事東様、今日はよろしくお願ひします。」
- 山田文雄さん「11月22日、イイフウフの日に生まれて今年で58年になります。いろんな意味でまだまだです。先日お話ししたNHKクラシックコンサートにご参加希望あるいはご検討中の方は本日中に私にお声かけ下さい。」
- 米山君夫さん「今日はまだ何も良いことはありませんが、健康でロータリーに来れることに、スマイルします。」
- 酒井健一さん「先日の市民の日では、ポリオ撲滅キャンペーンに参加しました。本日は岡野財団補助金委員長ご苦労様です。」

合計 64,000円

## 地区委員会報告



- <地区クラブ管理運営委員会 東 学様(伊勢原RC)>
- 各クラブからの要望を吸い上げる委員会として活動しています。その中で、クラブのメンバーが少ないところの次年度のクラブ計画書づくりの中で、卓話者を自クラブで埋めきれないというクラブがありまして委員会に卓

話者を紹介して欲しいとの要望がありました。そこで委員会としまして各クラブに依頼し、①ロータリアンの方で卓話をして下さる方、②ロータリアン以外で卓話を受けて下さる方をご紹介頂きたいと昨年から実施しておりますが、まだまだメンバーが揃っていない現状です。皆様のご協力をお願い致します。

### 委員会及びその他の報告

#### ○<親睦活動委員会 東島委員長>

家族親睦クリスマス会について

日 時：12月21日(木)

会 場：湯本富士屋ホテル

その他：バス2台で向かう(秦野駅・商工会議所)  
18:00点鐘、ドレスコード有(例会服相当)  
皆様の出席をお願い致します。

#### ○<ロータリー財団委員会 米山副委員長>

財団寄付：15,000円、ポリオ撲滅：5,000円、  
計20,000円をお願い致します。

#### ○<国際奉仕委員会 代理：柳川幹事>

10月19日実施の「米山記念館訪問会計報告」に付き、資料の通りとなります。

#### ○<その他報告 古谷スミ子さん>

秦野市の友好都市にアメリカのパサデナ市があることは皆さんご存知かと思います。今年の8月に大ハリケーンがあり甚大な被害があったようです。そこで義援金を募り、その義援金を留学生の件でお世話になった望月先生が団を組んで届けに行かれたそうです。その時にその中にパサデナのロータリークラブの方がおられ、ロータリーのマークの入ったエプロンを感謝の気持ちとして届けて欲しいとのことで預かって来て下さいましたので、ご紹介します。



#### ○<その他報告 原会長>

財団月間ということで、今回ベネファクター基金への寄付を米山さんがして下さいとのことです。よろしくお願い致します。

## 卓 話

<ロータリー財団補助金委員会委員長 岡野正道様  
(葉山RC)>



#### ○プロフィール：レジメの通り

#### ○『ロータリー財団とは』レジメに沿ってご説明

ロータリーの名前が付く財団は、①米山記念奨学会、②ロータリー財団と2つあります。①の米山記念奨学会は日本に来られる海外の学生に奨学金を出すということで日本独特の制度であります。②のロータリー財団は日本国内から海外へ出る学生の奨学金、また人道支援等奉仕プロジェクトに各クラブに対して補助金という形で支援をしています。要は内側に向けた支援をしていく財団です。

○地区ではロータリー財団委員会があり、その下に補助金委員会があり奨学金・補助金配分推進委員会・管理委員会と地区の中でもかなり大きな組織となっています。今回は、ロータリー財団の補助金以外の役割をテーマとしてお話しさせていただきます。

○ロータリー財団は「世界でよいことをする」ための基金を作るということでスタートし、今年で100周年になり6月の国際大会ではお祝いを行いました。

ロータリー財団の正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」となり、国際ロータリーの活動を補足調整、援助機関として役割を担っています

国際ロータリーとロータリー財団は組織としては別々になりますが、近年はワンロータリーということで組織運営を担っていくのが国際ロータリー、そして資金的な役割を担っているのがロータリー財団になり、ロータリアンの活動の両輪を担っているわけです。

○2007年規定審議会でロータリー財団の使命・標語・優先事項が採択されました。

①ロータリー財団の使命はレジメに記載の通りですが、補助金・奨学金・ポリオを含めてこれがベースのコンセプトとなっております。

②標語は「世界でよいことをしよう」

③ロータリー財団のプログラムとして、ロータリアンや支援者の方は補助金とプログラムを通じて世界をより

よく変えています。新しいロータリー財団では補助金とプログラムのキーワードの2つが今後ついてきます。



○2013年7月より、効果的に寄付金を活用するために財団プログラムを大幅に変更しました。

2007年の規定審議会後に「未来の夢計画」がスタートしました。このことにより財団のプログラムと補助金の仕組みが大きく変わっています。これまで財団には14のプログラムがあり、その中には補助金のプログラムも複雑に入っていてすべての決定権はロータリー財団本体で決済をしておりました。そのためにこの補助金制度がとても使いにくい制度になっておりました。

そこで良いものは残し、できるだけ簡素化しようとして大きな柱は「地区に決定権を移管しよう」と新しいプログラムは2013年からスタートしましたが、2007年から2017年までいろいろ試行錯誤しているわけでありました。財団の補助金以外の役割ですが、2013年7月からはレジメ記載の通り財団プログラムとして5項目しかありません。

①地区補助金、②グローバル補助金、③パッケージ・グラント、④ロータリー平和センタープログラム、⑤ポリオ・プラス・プログラム

奨学金はすべて①②の中に入っており、人材育成の為にほぼ半分が財団の費用を使っています。

○この地区では年間4000万円の寄付が集まってきます。この寄付が3年間シェアシステムのプログラムにのって運用され、その後100%この地区の運用に優先的に戻ってきます。

地区補助金に1000万円、奨学金に1500万円、残りの1500万円がグローバル補助金という形で国際的な重点分野に限ったプロジェクトに使われております。

地区補助金に関してはここ2年位で包括され柔軟になってきているので、地区としてはできるだけ申請を出して欲しいと積極的に言っています。ロータリー財団の大きなお金の流れの中で「人材育成」という部分では長年大切な活動として継続されてきています。我々としてはこの財団の寄付金を通して地域に対する奉仕プロジェクト、国際奉仕プロジェクトに皆さんが積極的に取り組んで頂きたいと思うと同時に、この皆様の貴重な寄付

金が将来の日本が世界の中で重要な役割に見合う人材育成に半分近くを使っているという認識を持って頂きたいと思っています。

○この100年間、総額30億ドルの多額の資金を使って世界平和に向けて活動を行ってきました。これからもロータリー財団は、補助金を使って我々ロータリアン・我々クラブが活性化する、それによって世界も平和になっていく、そしてまた日本の中で世界平和に貢献できる人材育成をしていく、こういった活動をしていくロータリー財団をご支援頂き、皆様のご理解を併せてお願い致します。

